



認知バイアス，クリティカルシンキング，環境学習，モラルシンキングに関する教材開発・効果測定

キーワード

認知バイアス，クリティカルシンキング，SDGs，ESD，環境教育，モラルシンキング

研究内容

SDGsの策定に先立って進められてきたESD（持続可能な開発のための教育）では，従来の環境教育とは一線を画し，育成したい7つの能力態度が明示されています．その第一として，合理的で偏りのない考え方である「クリティカルシンキング」が掲げられています．

クリティカルシンキングについて，探索的因子分析によって明らかになった因子構造に基づきワークブック集を作成しました．加えて，現在提唱されている「考え，議論する道徳の授業」に関して，クリティカルシンキングを核とし「思考」の側面から道徳をとらえる「モラルシンキング」ワークブック集も開発しました．

そして，SDGsの実現には人間行動の理解・変容も不可欠です．認知心理学，社会心理学の研究者と共同で「認知バイアス」について書籍の監修等に携わっています．



環境学習講座用教材「絵本ノート」シリーズ



クリティカルシンキング教材，モラルシンキング教材シリーズ

関係論文，特許・著作物等の知財情報，連携の実績

- ・ 科研費 22H01015「公共・倫理の学びを拓く心理学教育」2022～2025
- ・ 科研費 17K01091「クリティカルシンキングを核とした“モラルシンキング”の構築」2017～2019
- ・ 作成HP 「錯思コレクション100」2020
- ・ https://www.jumonji-u.ac.jp/sscs/ikeda/cognitive_bias/
- ・ 監修 「バイアスの心理学」(ISBN 978-4-315-52701-8, Newton別冊)
- ・ 監修 「認知バイアス」(ISBN 978-4-8334-2463-9, プレジデント社)

社会連携・産学連携の可能性

自己理解と他者理解を導く「推論力」を高める思考トレーニング教材として，環境教育，道徳教育，海洋教育，理科教育，教科間教育などさまざまな場面で活用できます．また，教員研修や一般向け講習に加え，事業者による教育を通じたCSR活動へも転用できます．